

地下貯水槽 分析結果(平成26年12月30日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:04		7:10		7:23	7:14								
塩素濃度(ppm)		9		9		8	6								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.1E-2		<2.4E-2		<2.0E-2	<2.9E-2								
	Cs-134	<3.9E-2		<4.4E-2		<5.6E-2	<3.9E-2								
	Cs-137	<6.5E-2		<6.2E-2		<6.3E-2	<6.4E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		1.8E-1		3.2E-2		1.7E-1	<3.0E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:00		6:55		7:27	7:18								
塩素濃度(ppm)		11		9		5	8								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.3E-2		<2.5E-2		<2.3E-2	<2.4E-2								
	Cs-134	<3.2E-2		<5.3E-2		<3.8E-2	<5.4E-2								
	Cs-137	<5.7E-2		<5.7E-2		<5.5E-2	<5.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		8.6E+1		9.1E+0		1.5E+0	1.1E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

- (注1) 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。
 (注2) 検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。
 (注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(平成26年12月30日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻	/	8:06	7:47	8:41	8:57	7:26	8:29	/	/	/	/
塩素濃度(ppm)	/	8	11	5	6	8	12	/	/	/	/
全ベータ(Bq/cm ³)	/	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	/	/	/	/
トリチウム(Bq/cm ³)	/	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	/	/	/	/

半減期 トリチウム:約12年

(注1)O.OE±Oとは、O.O×10^{±O}と同じ意味である。

(注2)検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。